

香川医療生協 医学生 奨学生 募集中。

奨学金制度 の趣旨

この奨学金制度は、医学部卒業後に香川医療生協・香川民医連の病院で研修し、地域医療に参加しようとする医学生を対象に、勉学などの経済的な援助を行う目的で設けています。

奨学金概要

一般	1～2年生	5万円/月額
	3～4年生	6万円/月額
	5～6年生	7万円/月額
特別	全学年	12万円/月額

※返済免除規定あり(返済金利なし)

奨学生になったら

- point ① 全国の医学生と学び合えるチャンス！
- point ② 低学年から病院実習をかさねて将来の医師像を掴める！
- point ③ 学生生活中的サポートが手厚い！

高校生予約奨学金制度
もあります。

香川県医学生修学資金貸付制度との
併用が可能になりました！

申し込みは随時受け付けています。お気軽にお問い合わせください。

香川医療生活協同組合

厚生労働省
指定臨床研修病院 高松平和病院



〒760-8530 高松市栗林町1-4-1
tel.087-833-8113(代表) fax.087-833-8759

学生サポートセンターみき



〒761-0701 木田郡三木町池戸1538-1森ハイツ1F

お問合せ・連絡先

高松平和病院

学生担当/花谷・野口・池内
tel.070-1258-6360 mail:heiwhp@gmail.com
香川民主医療機関連合会
高松市栗林町1-6-4
tel.087-836-9375
fax.087-836-9376

ブログ更新中

<http://www.heiwhp.com/>

高松平和病院 医学生・研修医のページ 検索

～日々の学習企画案内・報告をblogで随時更新中～



発行元：香川民主医療機関連合会

2019 summer & Autumn

KIMAI

Vol.14



Super

キマイ：讃岐(さぬき)弁で「来てね」という意味

CONTENTS

- ・座談会～研修医×医学生～
- ・病院実習
- ・育児日記
- ・私のオススメ
- ・フロリダ通信
- ・企画報告
- ・私の仕事
- ・ISHIMESHI

01・02p

研修医 × 医学生

座談会

医学生と
香川民医連を
むすぶ情報誌



香川民主医療機関連合会

研修医 × 医学生 座談会

座右の銘は何ですか？

大内:僕の座右の銘は『一生懸命』です。今は初期研修1年生でまさに座右の銘を実践中です！

青木:僕は『やらない後悔より、やる後悔』です。どちらかといえば自分自身が行動的な方で、目標に向かってまず行動だと思っています。

福田:『無駄な事は、結局無駄ではない』というイチローの言葉が好きで、目標まで一直線に落ちこぼれる事無く達成するより、一見無駄に思える時間でも挫折も含め自分の成長に何らかの形で良い影響があると思うので、KIMAIを読んでいる受験生の方も今の時間を無駄だと思わず頑張ってください。

大内、青木:その通りだと思います。僕たちも応援していますので頑張ってください!!

民医連の研修についてのイメージを教えてください。

大内:実際にいま研修をしているのですが、イメージしていた通りに患者さんとの距離が近いと感じます。それと入職して思ったのが、他職種の人との距離も近いのでいろいろな視点から研修できる事が他の病院では経験できないと感じています。

青木:僕も患者さんとの距離が近いと感じています。民医連の病院で何度か実習をした事があるのですが診療所での実習では患者さんの病気だけでなく生活の部分も含めて診ていて、病気ではなくて人を診ているんだなぁと感じました。

福田:患者さんとの距離感は確かに近いと思いますし、どこの民医連の病院も医師や看護師その他の職員を含めて本当に和やかな雰囲気働きやすい環境なんだろうなぁと感じています。

青木:確かに大きな病院では職員数も多いから、職員同士で名前を覚えるだけでも大変だろうね。

学生時代に(現在)勉強以外で頑張っていた(る)事を教えてください。またその経験が役に立った事がありますか？

大内:ずっと部活を頑張って来ました。部活では礼儀作法も知らないうちに学び、周りに気配りができる様になった気がします。

青木:そうですね、部活と言っても高校時代とはちょっと違いますよね。OBの方々と関わりも強いですし、大会自体の運営も学生自ら行うので大変な分学ぶ事も多いと思います。僕は部活以外にも趣味でダイビングをしていて、日本以外にも海外でダイビングをするので現地の方と話す機会もあって人種を越えた考え方を学ぶ事ができて、いろいろな人がいるんだなぁと視点が広がりました。

福田:僕は最近『医ゼミ』とか『つどい』とか外部の勉強会に参加していて、他大学の医学生と交流する事が増え全国に友人ができました。そうしていたら社会情勢を気にする様になって、今まで自分が見ていた世界は狭かったんだと感じる様になりました。

青木:確かに『医ゼミ』や『つどい』とか真面目にディスカッションも勉強になるけど夜の交流会も楽しいよね～。初対面でもすぐ仲間(笑)

※ 医ゼミ:全国医学生ゼミナール:全国の医療系学生が、学習会や交流会を通して今の医療を取り巻く問題を学び、自分たちの医療者像について語り合う場:https://twitter.com/i_zemi

※ つどい:中四国医療系学生のつどい・民医連の医療と研修を考える医学生をつどい:https://aequalis.jp/ikei_gakusei/meeting/

自分が思い描いている医師像になる為には何が1番大切ですか？

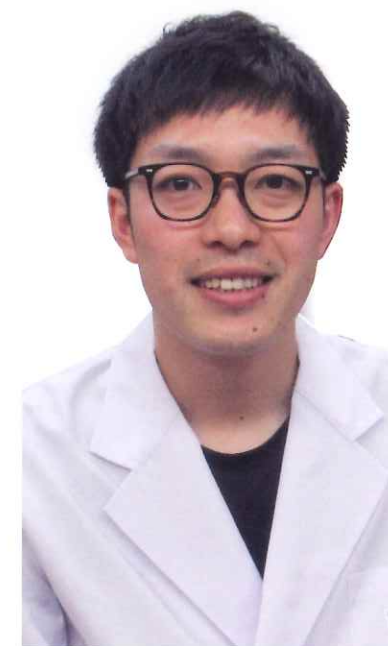
大内:理想は『何にでも対応できる医師』になる事ですが、今は初期研修中で将来そうなれていたらいいと思いますが遠い未来の事です(笑) いまは謙虚な気持ちで1番大切だと思っていますが、年齢を重ねるにつれその気持ちが薄れない様に努力します。

青木:僕は『元気な医師』になりたいです。病気の人を診るからこそ、相手に元気を与えられる様な医師になりたいです。その為には挨拶は基本だと思います。いまも大学の実習で受持ち患者さんに元気にあいさつをする事で顔や名前を覚えてもらって、向こうからも挨拶を交



青木 岳喜さん

Takeyuki Aoki
香川大学医学部医学科5年生
部活:水泳
兵庫県出身(兵庫県立神戸高等学校卒)



高松平和病院 初期研修医
大内 賢治医師

Doctor Kenji Ohuchi
profile
香川大学2019年卒
部活:サッカー
高知県出身(高知県立高知西高等学校卒)



福田 和史さん

Kazushi Fukuda
香川大学医学部医学科3年生
部活:サッカー、写真
岡山県出身(岡山白陵高等学校卒)

わしてくれます。きっとこんな所から患者さんとの信頼関係は生まれて、その後の治療にも良い影響を与えるのだろうと考えています。

大内:素晴らしい事を言うね～。いや本当にそれは大切だと思うよ。

福田:僕は理想を言えば『何でも分かる何でも気付ける医師』になりたいです。患者さんが不安に思っている事を「あーそれ専門外やから分かんわ」で済ましたくないので、できるだけその場で答えてあげられるような知識量を蓄えておきたいです。その為にも今は無駄に思える学問もいつか役にたつと思うので頑張ってます。

青木:それで言うと僕は早くから専門を決めるのはもったいないと思うよ。専門の分野は必要だけどいろんな分野に目を向けて、いろんな症例を経験できるのがいいね。

大内:じゃあ、ぜひ民医連の病院で研修をして下さい。
一同:笑

最後に医学部を目指して勉強している受験生にメッセージをお願いします。

大内:僕自身時間をかけて医師になったので、回り道や時間がかかる事はあるかもしれないけど自分がやりたい事はやれるように頑張ってください。

青木:大学に入る前までと、入ってからの勉強は少し違いますが、いま皆さんがしている物理や化学・生物の知識は後々も必ず役に立ちます。大変だと思いますが頑張ってください。

福田:医師になりたいと言う強い気持ちを医師になるまで切らさないで頑張り続けて下さい。



病院 実習

香川医療生活協同組合では、
随時病院実習を受け入れています。
医学生さんが興味のある分野を担当者と
話し合いオーダーメイドで
実習を体験できます。



▲ 高松平和病院院内見学…様々な部署を見学しながら
チーム医療を学びます。写真は食養科に行き管理栄養
士から「病院食」の説明を受けている所です。



▲ 共同作業所の見学…今回は訪問診療の合間にへいわ
こどもクリニックの医師が理事長をしている共同作業
所の見学をしました。普段ではなかなかできない体験
です。

※協同作業所とは様々な困難をもつ障害者が日中集い活動する「通所施設」である。



▲ 訪問診療へ出発…医師と看護師がペアになって訪問
診療に同行します。車中では患者さんの病状説明も
丁寧に行いますので心配ありません。



▲ ホスピス緩和ケア病棟の見学…ホスピス緩和ケア病
棟の見学をしました。希望があれば入院中の患者さん
やご家族へのコーヒーサービス等のボランティア体験
もできます。

医学科1年A君が行ったオーダーメイド実習の紹介

時 間	内 容	場 所
8:30～ 9:00	医局朝礼・実習オリエンテーション	医局
1 9:00～10:00	高松平和病院院内見学	高松平和病院院内
2 10:00～12:00	訪問診療同行(原田Dr)	患者様宅・施設等
12:00～13:00	昼食・休憩	医局
3 13:00～13:30	ホスピス緩和ケア病棟見学	緩和ケア病棟
4 13:30～14:30	ホスピス緩和ケアカンファレンス見学	緩和ケア病棟
14:30～15:00	実習振り返り・感想文記入	医局
5 夕方～	親睦会(佐藤Dr)	居酒屋



▲ ホスピス緩和ケアでのカンファレンスに参加…一緒に
医師も参加しますので低学年でも分かる様にアドバイ
スをくれ、チーム全体で1人の患者さんへのケアを話
し合う貴重な場に同席できます。



▲ 医師との親睦会…希望があれば実習後に医師との親
睦会を行い実習中に分からなかったこと等ざっくばら
んに話せます。その他学業の悩みなどなんでも聞ける
楽しい場です。



A君実習感想…

患者様だけでなくその家族とも接する事ができいろいろな人の思いを
知る事ができた。1日があっという間に過ぎ貴重な体験が出来たと思う。

他にも主治医になれる「受持ち患者体験実習」「外来見学(内科・整形外科・小児科)」「回復期リハビリ病棟の見学」「内視鏡力メウの見学」「病理実習」「手術見学」「診療所実習」など、様々な実習ができます。低学年からでも実習ができますので、ぜひ夏休みを利用して香川医療生活協同組合に実習に来て下さい。



病院実習受入担当窓口 高松平和病院 医学生担当 花谷・野口・池内
TEL(代表):087-833-8113 E-mail:heiwahp@gmail.com

若手医師の 育児日記 (植本真由医師)

Vol.5

VOI.4までは一駿医師の育児日記でした。
今月からは真由医師の登場です。

植本 真由 医師

Doctor Mayu Uemoto
香川大学2015年卒 滋賀県出身
膳所高等学校卒

植本 一駿 医師

Doctor Kazutoshi Uemoto
香川大学2014年卒 岡山県出身
岡山理科大学附属高等学校卒

こんにちは。高松平和病院の家庭医・総合診療専攻医1年目の植本真由です。現在私は、研修のため娘(2歳)と2人で愛媛の病院・診療所に1年間来ています。夫とは週末婚状態、祖父母も近くにいない状況で、毎日ドタバタ生活しています。子どもを院内保育園に預け、フルタイムで仕事をしています。



▲「アンパンマン」から娘も私も元気もらって(笑)

土日祝の日直は入りますが、当直は免除してもらっています。日々の診療に加え、出張や専攻医のレポート作成にバタバタと追われています。

私のモットーは、色んな人に助けてもらいながら「いっぱい、いっぱいにならないように仕事も子育てもしよう!」です。子どもには環境の変化でつらい思いをさせていると思いますが、私がよくよしても何もプラスはない、なるべく一緒に笑える環境であればよいな—と思っています。そうは言っても余裕がなくなり、怒ることも度々ですが(笑)。周りの人達に日々感謝し、時にはしっかり遊んで、心も身体もなるべく健康でいることが仕事と子育て両立の鍵だと思います。



▲休日は一駿先生も一緒にお出かけです。



原田 真吾

Shingo Harada 高松平和病院副院長(内科医) 香川大学2004年卒・大阪府出身

「私の趣味は献血です!」と答えると皆さんの反応が様々なので、おもしろいです。痛みを伴うのに趣味?と不思議に思われる方もいらっしゃるようです(笑)

地元大阪の高校の近くに献血ルームがあり、献血するともらえるマクドナルドのハンバーガー券欲しさに高校のときから献血を始めました。香川の大学に来てからも、なんとなく「ちょボラ」感覚で続け、大学の低学年のときにはほぼ毎月のように成分献血をしていました。

医者になって働き始めてからはペースが落ちて、年に3-4回になっていますが、自分の患者さんに輸血をオーダーしたときにはなんとなく「献血行かなきゃ!」という気分になってしまいます。

重ねた回数は70回、これも健康でいればこそ続けられるので、健康に留意しつつ、100回めざしてがんばりたいと思います。

「いのちが救える身近なボランティア、献血」皆さんも「ちょボラ」いかがですか?



▲高松市の献血ルーム「オリーブ」

青木 岳喜

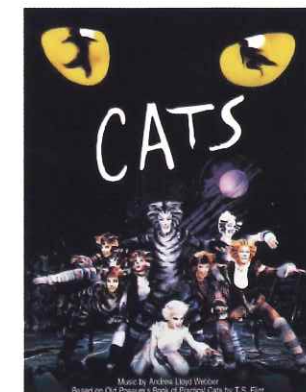
Takeyuki Aoki 香川大学医学部医学科5年生 兵庫県出身

私から皆さんに観て欲しい、紹介したいものはミュージカル「CATS」です。このミュージカルはイギリスで始まり日本でも劇団四季が30年以上公演を行っています。

ミュージカルと聞くと取っ付きづらい印象を持つと思いますがそんな人にこそCATSはオススメしたいです。

ストーリーは人に飼い慣らされることを拒否し、人生を謳歌する個性的な猫が路地裏で元気に歌い踊るというもので分かりやすく楽しめると思います。

グリザベラの歌う「メモリー」という曲は歌詞、メロディ、歌声全てが素晴らしいので聴いてみてください。

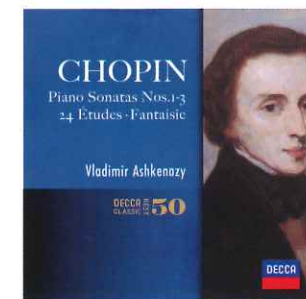


▲みなさんもこのポスターを一度は目にした事ありませんか?

池内 優貴子

Yukiko Ikeuchi 香川医療生活協同組合 学生担当者 香川県出身

私のおすすめはピアノの詩人と呼ばれるショパンの曲を聞く事です。私がショパンの曲に初めて触れたのは母が借りてきたCDでした。彼の曲を聴いたのは幼少期でしたが、今でもその時の事を鮮明に覚えています。「こんなにきれいな旋律を奏でるのは誰だろう」。子ども心に「私も彼のような演奏をしたい」と思いました。ショパンは39歳の若さで亡くなりますが、その間のさまざまな出来事を感情豊かに繊細にかつ雄大に多くの作曲をしています。その中でも特に、彼の幸せな面と悲痛な面が曲中に反映されているピアノ・ソナタ第3番がおすすめです。勉強の合間にも、ぜひ聴いてみてください。気分転換になりますよ。



▲数多くの名曲を残しています。

フロリダ通信 Vol.1

現在「四国こどもとおとなの医療センター」で小児科の専門研修高松平和病院 後期研修を行っている半山栞医師の手記です。

2019年1月下旬。初期研修を残り2か月にして、半山はアメリカの地に降り立った。
4月からの専門研修を小児科に決め、以前から気になっていたことを自分の目で確かめるために。

遡ること数年前・・・学生時代に母親から「Give Kids The World(GKTW)って知ってる?アメリカで病気の子供たちが滞在費も旅費も食事も全部無料で過ごせる夢みたいな場所があるんだって。スタッフもボランティアで構成されてらしい。小児科目指すなら一回見てきたらいいんじゃない?」へえ～おもしろいところがあるもんだな。日本人がボランティアに行けるのかな?病気の子供もたちの施設ってどんなんだろう?見に行ってみたいな。なかなか都合がつかず、あきらめていたころ、ふとその話を思い出した。小児科研修に入る前に一度行ってみたい!そう相談すると病院の先生方、研修担当の事務の方が快く了承してくださり、思い切ってアメリカ行きのチケットを手に入れた。インターネットで申し込み、施設についての予習をした。

フロリダ州、オーランドに位置し、世界中から病気の子供たちとその家族が夢の1週間を過ごす場所。施設ができた由来は一人のホテルマン。ディズニーランドに行くことをとても楽しみにしているある女の子がゲストとして泊りに来る予定だった。その子は白血病を患っており、その子も楽しめるよう準備を進めた。しかし、その願いがかなわず、女の子はディズニーランドに行けないまま亡くなってしまう。病気の子に病気のことを気にせず楽しい思い出を作ってもらいたい、そんな思いでできたのが、「Give Kids The World」だった。GKTWにやってくる家族の滞在費とスタッフはそのほとんどが募金とボランティアで成り立っている。近くのディズニーランドやユニバーサルスタジオ、レゴランドに遊びに行くお金もちろん無料。規模がアメリカンだ、すごい。



▲車いすでも乗れるアトラクション



▲半山医師とジンジャーブレッドマン

2019年3月 高松平和病院
初期研修修了
四国こどもとおとなの医療センター
小児科専攻医

半山 栞 医師

Doctor Shiori Hanyama
profile
香川大学2017年卒
香川県出身 高松高等学校卒

ボランティアは基本的な英語さえできれば国籍・年齢・期間を問わずオリエンテーションさえ受ければ誰でも参加することができるとのこと。語学の面でかなり不安があったが、それは後にあまり心配なくいいということがわかって安心。

初めてついた日に施設をひととおり見て回った。GKTW内に168戸の家、公園、牧場、釣り堀、プール、レストラン、メリーゴーランド、アミューズメント施設、映画館など。また、当たり前のことではあるのだが、すべてバリアフリー仕様になっていることに驚いた。スロープだけではない。車いすが乗れるメリーゴーランド、乗り物、プールに入れる車いすまである。日本であまり見ないものだが、これは日本にもあれば障害の有無に関係なくみんなが楽しむことができるだろうなと思った。

ここではボランティアを始める前に毎回必ず「Enjoy yourself !!」と言われる。子供たちが楽しんでもらうことはもちろん、自分たちも楽しんでボランティアをしてねって。当たり前のようで実はとても大切なことだと感じた。Enjoyすること、してもらうことを大切に、私のボランティアが始まったのであった。次回に続く



◀私のボランティアカード

▲半山医師と地元大学生ボランティア

↓ アンケートにお答えいただいた方にはもちろん
QUO カードを進呈致します。

料金受取人払郵便
高松中央局 承認
4195
差出有効期間
令和元年
9月30日まで
(切手を貼らないで投函してください)

郵便はがき
760 8790

214
香川県高松市栗林町一三二二十四
高松平和病院
学生担当行
受取人

(ハサミで切り取ってください)



▲プールに設置されていた、水に入れる車いす



▲GKTW入り口

企画報告

「救急対応セミナー」を開催しました。

4月17日に香川大学医学部の講義室で「救急対応セミナー」学習会を開催しました。当日は高松平和病院の佐藤医師(内科家庭医療科)大内医師(初期研修医)が講師となり一次救命を実践的に学びました。

「部活の最中に後輩が倒れてた」「遊びに来た友人に自分の飼い犬が噛みついた」...など様々なシチュエーションで、その場にあった対応を即座に行い講師から評価やアドバイスを受けます。最後には講師も含めた参加者全員で胸骨圧迫を行い、改めて一次救命の大切さ、難しさが分かったようです。

感想

- 手順が分かっている事でも実際にやると難しかった。
- 日常にある症状に対する適切な処置がしっかり学べて良かった。



アンケートにお答えいただいた方にはもちろんQUOカードを進呈致します。

KIMAIアンケートはがき

2019年夏秋

- ① 今号の記事で一番面白かった記事は? [Oをしてください]
- 研修医×医学生 病院実習 育児日記 私のオススメ
フロリダ通信 企画報告 私の仕事 ISHIMESHI

② 感想をご記入ください

③ 医学・医療で、今関心があることは何ですか?

④ 病院実習について(医学生のみご記入下さい)

☐ 実習してみたい(希望日

(内容

☐ 検討中

☐ 今回は希望しない

※ご意見ありがとうございました

お名前			
ご住所	〒	市・郡	町・村
	アパート名	号室	
学校名	高校・予備校・大学(医)	年生	
携帯TEL	-	-	
E-mail	@		

(ハサミで切り取ってください)



▲この後、後輩が熱中症の症状で倒れます。



▲駅で倒れた人に救急車が到着するまでの時間、全員で交代しながら胸骨圧迫を行います。

私の仕事



臨床検査技師
(検査科 病理検査担当)

横山 智子

Tomoko Yokoyama

高松平和病院 臨床検査技師の横山です。私は病理検査室で【ミクロの世界】の仕事をしています。

病理検査は、組織診断・細胞診断・病理解剖の3つに分かれていますが、全てに共通していることは、顕微鏡を使って診断をするということです。

例えば組織診断では、内視鏡検査や手術などでとられた患者様の検体(臓器)に特殊な処理を施し、顕微鏡でみるためのプレパラートを作製します。ここまです検査技師の仕事で、このプレパラートを病理検査専門の医師に提出し、医師が顕微鏡的に診断をします。つまり、医師の診断は検査技師のウデにかかっているといっても過言ではありません。

私たちの仕事は患者様と直接関わることはありません。患者様の病気を診断するために採取された大切な検体を取り扱っています。患者様がどのような気持ちで、どれだけ苦勞して採取されたものなのか、そんなことを思いながら慎重に仕事をしています。これからも信頼される病理診断を提供できるよう努力していきます。

興味のある方は是非実習にいらして下さい。



へいわこどもクリニックでは毎年夏休みに患者さんや地域の子供達と一緒にキャンプに出掛けています。参加費の捻出が困難な子供にはサポート枠を設けてバザー収益で補っています。子供達の思い出作りの為にカレーを食べて企画の応援をしています。



[アンケートはがき]KIMAI2019春号の感想

- ハンセン病について高校生の時に学習しましたが、記事を読んで実際に行ってみたいと思いました。(医学科1年)
- 今まで治療方針は医療者側が勝手に決めるものだと思っていましたが、本人の意志が尊重されて治療されているのだと知りました。(高校3年生)

編集後記

4月から初期研修医の大内先生が入職されました。この喜びを伝えたくて歓迎会では「うまい棒」花束を贈りました(笑)

